

千葉県議会議員

小宮清子のさわやかメール

小宮清子県議会報告版

事務所 流山市平和台 2-4-3 広葉ビル201 TEL・FAX 04-7159-3781
E-mail hikomiya538@coral.plala.or.jp URL komiyakiyoko.blog46.fc2.com

No.65



これでいいのか千葉県議会 一歩も進まぬ議会改革

自民党が右往左往し、党利党略むき出しの県議会議員定数は結局何も変わることなく現状維持が決まりました。たしかに、過半数を占める自民党の力は強いけれど、それだけに責任が重いということに自覚しなければならぬのに、無責任の一語につきる対応でした。

地方分権が進められる中、地方自治体の議会改革が進められています。本来ならば千葉県議会においても議会改革の特別委員会を設置し取り組まねばならない時にきています。

市民ネット・社民・無所属
会派を代表し討論しました。

できず、問題先送りという決着をみました。

来春の県議選に向けての定数等検討委員会は自民党案をめぐり、自民党内事情にふり回され続けました。結果的には一票の格差は正もなく、逆転選挙区、とび地選挙も解消

しかも、自民党は条例案に附則として「次々回の選挙に向けて、千葉県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数についての抜本的な見直しを

速やかに開始し、逆転区のは正をはじめとする選挙区間における議員一人当たりの人口の格差の是正を行うものとする」を付けたのです。

見直しをはじめめる時期も明らかにならず、期間も示されず、この附則には全く具体性がありません。次々回の選挙までの先送りでは県民からの「千葉県議会は一体何をやっ

原発事故のつけ

指定廃棄物はどいく？

福島第一原発事故で発生した放射性セシウムが8000ベクレルを超える指定廃棄物(流山市の場合、焼却場の焼却灰)の最終処分場建設の先が全く見えてきません。流山市、柏市、松戸市が県の手賀沼下水道終末処理場に運び込んで一時保管されていた指定廃棄物の保管期限は来年3月31日までで、期限までに各市とも引き上げることになって

(2013年12月31日時点) このままでは自治体間の押し付け合いになってしまします。国は原発事故の責任の所在を明確にし、再び原発事故を起させないために脱原発を表明し再生可能エネルギー政策へと転換することを政策として作り上げることです。原発再稼働へと強引に進める安倍政権はあまりに無責任です。

います。国の責任で最終処分場を建設するのは栃木・千葉・茨城・宮城・群馬の5県ですが、すでに候補地として発表された宮城県、栃木県の候補地では強い反対運動が起きています。千葉県内の指定廃棄物は3612.32t。

小宮清子県政報告会

最近の県の動向について8回に分けて報告会を開催しますので、是非ともお近くの会場へ御足下下さいませようご案内申し上げます。

- ☆第1回 1月26日(月) 午後1時より
向小金福祉会館・会議室
- ☆第2回 1月28日(水) 午後1時より
初石公民館・講義室
- ☆第3回 1月29日(木) 午後1時より
東部公民館・第2会議室
- ☆第4回 1月30日(金) 午後1時より
野々下福祉会館・会議室
- ☆第5回 1月31日(土) 午後1時より
南流山センター・講座室
- ☆第6回 2月4日(水) 午後1時より
平和台福祉会館・大広間
- ☆第7回 2月5日(木) 午後1時より
森の図書館・会議室1
- ☆第8回 2月7日(土) 午後1時より
思井福祉会館・会議室

問い合わせ 小宮清子と
住みよい流山をつくる会
☎04-7159-3781

無料法律相談

一人で悩まずご相談下さい
毎月第4土曜日 午後2時～4時
平和台 2-4-3 社民党事務所
(できましたら事前にご連絡下さい)
相談日以外でも弁護士への相談を受け付けます。

法律相談 法律を必要とするどのような問題にでも直接弁護士が相談に応じます

市民相談 福祉、教育、環境、地域の諸問題など

問合せ先 04-7159-3781
(社民党事務所)
090-8431-8107
(小宮携帯)

「この批判に答えようもありません。議員定数という議員自らにかかる問題 強く求めます。」

「に取り組むには議員だけに任せられません。県民参加を

総合企画・水道常任委員会より

(10月6日開催)

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けた補正予算

○(仮称)東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進本部事業 1500万円
 キャンプ誘致プロモーション等活動費等

○パラリンピック選手のキャンプ受け入れ体制整備事業 1000万円

○国内トップ選手等によるモデルキャンプの実施 700万円

○通訳ボランティア養成事業 500万円
 通訳ボランティア養成検討会議設置

(質問) これまで、ちば国際コンベンションビューローや市町村国際交流協会などに通訳ボランティアとして登録し

国最低レベルの高齢者福祉や教育にしっかりと取り組むべきと考えます。

※県は7月「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組みの基本

方針」を発表しました。これからどれだけ税金を、どのようなことに注ぎ込むのか見えてきません。経済波及効果は約3兆円に上ると推計されています。県は開催地の東京に隣接し、成田国際空港や東京湾アクアラインを有することを生かした宿泊や観光による経済活性化を目指すとしています。

県民の不安高まるオスプレイ

(質問) 県は受け身であり、決まってしまうから説明をしてもらうのではなく、県として積極的に情報を得ていく努力をすべきです。

(答弁) 木更津駐屯地への誘致については新聞報道を受け、北関東防衛局に状況確認を行った。「現時点で何も決まっていることはない」との回答。今後、具体的な話があれば国から県に対しても説明

あり。

※県は防衛大臣にあて10月31日要望書を提出しました。しかし、内容は反対の表明ではなく安全対策、騒音の影響への万全の措置、地元への説明を求めたもので、千葉県は県民を守るより国の言いなりになる県であることを確認。残念です。

し、ワーキングプアを続々と生み出し、社会保障は切り下げ、消費税増税で暮らしはきびしく、戦争する国へと突き進むとする安倍政権の狙いは、輝く、活躍といいながら女性をめいっぱい利用して家事、育児、介護、労働に使うことである。輝く言葉にはだまされません。輝くとか活躍という言葉がうさんくさく聞こえます。

発議案2件の賛成討論

(10月15日日本会議 左の写真)

原発再稼働反対

火山噴火の予知はできない



「川内原発1・2号機再稼働容認を白紙撤回し福島第一原発の重大事故を徹底的に再検証することを求める意見書」について、九州電力川内原発が原発の新規制基準に適合との審査結果が原子力規制委員から9月10日に出されまし

米軍とともに自衛隊は

どこまでも行くのか

「集团的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し関連法の改訂及び立案を行わないよう求める意見書」について、歴代の自民党政権でさえ認めてこなかった現憲法下での集团的自衛権行使を容認した安倍政権。しかし、国民世論の批判を恐れ安全保障法制の整備を来春の統一地方選挙後に先送りするようです。選挙をはず

女性の活躍実態調査に

補正予算490万1000円

(質問) 実態調査の内容について質問します。

(答弁) 県内4000社の中小企業を対象に女性の活躍の実態を調査するとともに、先進事例の発掘や課題の分析。

※アベノミクス成長戦略として打ち出した「女性が輝く社会」について、なぜ、今、どうしようとするのか？

という疑問がわいてきます。男女雇用機会均等法ができて間もなく30年になります。賃金格差、昇進格差、女

性の非正規雇用の拡大、5割以上の出産退職等、女性の状況が変わっています。たしかに多様な職種に女性の働く場は拡大しました。しかし、女性の生活は貧困化が進んでいます。「女性が輝く」とか「女性の活躍」とかいう前に、男女が共に人間らしく働き、人間らしく生活できる社会にすることこそ政治のするべきことです。非正規雇用を増や